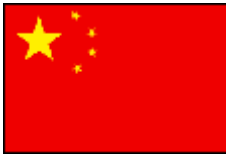




八王子国際フレンドからのメッセージ



中国



プロフィール

留学生

韓茵茵（カンインイン）

日本在住 1年目

出身地 西安



日本での暮らし紹介



皆さん、こんにちは。私は中国から日本にやってきた留学生韓茵茵（カンインイン）と申します。あっという間に日本の留学生活もう1年目になります。時間はあまり長くないのですが、楽しいことも、悲しいこともありました、いずれも私の成長に欠かせない経験になったと思います。日本に来てよかったと常に考えています。そして、今まで助けてくださった多くの日本の方々に対する感謝の気持ちを一日も忘れることなく、皆様の期待にそむかないよう、毎日頑張っています。このたび、八王子市の国際交流推進特使に就任したので、ぜひ私の故郷、西安（セイアン）について、紹介したいと思います。



母国の紹介



西安は私の故郷にして中国の歴史を話す時必ず話題になっている古い町です。西安は昔長安と呼ばれていて、イタリヤ探検家マルコーポーロの著作「東方見聞録」でシルク・ロードのスタートラインと言われた所です。100万年あまり前の旧石器時代において、西安のラnten（藍田）原人は代表として、人類文明を開けました。6～7000年前の新石器時代、ここで半坂村と村落が建てられて、中国母系氏族原始共同体の繁栄時期の典型的な代表になりました。西安城の建築史は今まで3100年以上の歴史を持っています。周朝から唐朝までの1100年において、秦朝、漢朝等の13の王朝はここに都を定めていました。秦始皇はここで中国建築史での傑作としてのエパングン（阿房宮）を建てて、リサン（驪山）で造られた秦始皇陵も規模と埋蔵で豊富な歴史宝蔵と言われています。

「西安文物は天下一だ」。長い歴史と広い文物旧跡のおかげで西安は「天然歴史博物館」という美称があります。重点文物保護単位は554個であり、国家級重点文物保護単位は89個、陵墓は8822

個、旧跡は5700個、文物点は21100点です。今市内には6000年以上の歴史を持っている半坡遺跡、明朝時代に造られた3000個以上の石碑、石質歴史書庫と呼ばれている碑林博物館、館所蔵量で全国で一番の陝西省歴史博物館、唐朝時代の有名な高僧にある玄奘法師の経文を翻訳した所大雁塔等な世界に有名な何十の観光地があります。特に秦始皇兵馬俑は「世界第八奇跡」と認められて、秦始皇陵は中国遺跡で一番早く世界遺産に登録されました。



もちろん、今の西安は歴史で有名だけではなく技術産業、ソフトウェアパーク、ソフトウェア企業、航空、軽工業（航空、機械、電子、精密機器、光学機器、紡績、電力設備など）を中心に、研究機構500個、40個あまりの大学校、専門学校を持つ、経済発展した、優美な環境に恵まれた現代的な都市です。

そのほか、どうしても言わなければならないのは、やはり濃厚な地方特徴を持っている西安の食事です。餃子宴、焼肉、羊肉のスープ掛け軽食など、どれも人気があります。



年月の流れと共に、この古き土地に、歴史上の人物は数多くの輝かしい成績を刻み残し、現在の人々は古き町から若々しい魅了あるイメージを発信し、時代の美しい夢を描いています。

私が1年前に離れた故郷、西安、懐かしく、そして永遠に熱愛している町です。この身がいくら遠くて離れていても、私の心はいつもあの地とともにあります。また機会があったら、今度西安の美しい道、祭りについて、皆さんにお話したいです。では、ここで失礼致します。また次回よろしくお願ひします。